

自治体向けの避難所に関する取組指針・ガイドラインの改定について（令和6年12月13日）



- 「令和6年能登半島地震を踏まえた災害対応の在り方について」（令和6年11月 令和6年能登半島地震を踏まえた災害対応検討ワーキンググループ）やスフィア基準等を踏まえて、自治体に対して通知している「避難生活における良好な生活環境の確保に向けた取組指針」・「避難所運営等避難生活支援のためのガイドライン（チェックリスト）」・「避難所におけるトイレの確保・管理ガイドライン」を改定。

トイレの確保・管理

- ・携帯トイレ・簡易トイレ・仮設トイレの備蓄
 - ・マンホールトイレの整備
 - ・トイレカー・トイレトレーラーの確保
 - ・仮設トイレの快適トイレ仕様での調達
 - ・スフィア基準「20人に1基」等
- 等を追記



トイレトレーラー（輪島市）



快適トイレ（珠洲市）

食事の質の確保

- ・キッチンカー等の活用
 - ・飲食業協同組合による調理人の派遣
 - ・セントラルキッチン方式の活用
 - ・農水省・学会・大学等の推奨メニューやスフィア基準・厚労省のエネルギー摂取目安
- 等を追記



キッチンカー（輪島市）



キッチン資機材

生活空間の確保

- ・パーティションや段ボールベッド・エアベッド等簡易ベッドの備蓄
 - ・避難所の開設時に設置
 - ・事前に作成したレイアウト図に沿った避難者の誘導
 - ・避難所の土足厳禁
 - ・スフィア基準「3.5㎡の居住スペース」
- 等を追記



段ボールベッド（輪島市）



パーティション（珠洲市）

生活用水の確保

- ・入浴機会や洗濯機会の確保
 - ・シャワーや仮設風呂の設置のための資機材の備蓄
 - ・スフィア基準「50人に1つ」
- 等を追記



仮設入浴施設（輪島市）



仮設入浴施設

※炊き出し設備のモデルパターン、飲食業協同組合との協定のモデル例等を添付

<p>目的</p>	<p>安心・安全で心豊かに暮らせる持続可能な地域経済社会を創るため、トイレ、キッチン、ベッド、風呂の迅速な提供など、避難所の生活環境の抜本的な改善をはじめ、災害にも対応できる魅力的な地域づくりを目指す地方公共団体の先進的な取組を交付金により緊急的に支援</p>
<p>概要</p>	<p>避難所の生活環境改善をはじめ、防災・減災に必要な車両や資機材について、地方公共団体が地域経済の活性化や住民の防災意識の浸透等に向けた平時の利活用も含めて検討し、整備することについて支援</p> <p>【主な車両や資機材の例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○快適なトイレ環境…トイレカー、トイレトレーラー、簡易トイレ 等 ○温かい食事や多様なメニュー…キッチンカー、キッチンコンテナ、炊き出し用資機材 等 ○プライバシー確保、ベッド…テント式のパーティション、屋内用インスタントハウス、簡易ベッド 等 ○入浴環境…シャワーカー、水循環型シャワー、仮設入浴設備 等 <p>※このほか、「令和6年能登半島地震を踏まえた有効な新技術～自治体等活用促進カタログ～」で取り上げたような、災害対応上効果が認められ、住民の避難生活環境の向上に資する新技術の活用も対象</p> <div data-bbox="1702 702 2150 1021"> </div>
<p>交付上限</p>	<p>補助率：1/2 交付上限（国費）：都道府県 6,000万円 指定都市・中核市・中枢中核都市 5,000万円 市区町村 4,000万円</p>
<p>取組の例</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時での避難所支援を前提に、キッチンカーやトイレカー等の導入を進める起業支援 ・小さな拠点等の地域運営と連携したパーティション備蓄等の防災の取組支援 ・災害時連携協定を結ぶ地元業者から防災資機材を導入し、地域経済活性化と被災者支援を連携 など

子ども医療費助成(2025年度予算)

下関市(通院)が高卒(相当)までに拡大(⇒残りは岩国市と山陽小野田市)。和木町は町内在住の大学生等(22歳まで)を対象に加える。

	対象年齢		所得制限		自己負担		事業費(百万円)		対象児童数(人)		2025年度拡充等内容
	通院	入院	通院	入院	通院	入院	2025予算	2024決算	2025予算	2024決算	
下関市	高校卒業		無		無		560.4	559.5	15,099	15,611	通院・対象年齢を高卒(相当)に拡大(12月～)
宇部市	高校卒業		無		無		494.9	475.7	13,988	10,644	
山口市	高校卒業		無		無		821.5	648.2	20,730	16,465	
萩市	高校卒業		小中学:無 高校:県制度と同一		1医療機関 1000円/月	1医療機関 2000円/月	71.8	65.4	2,700	2,602	
防府市	高校卒業		無		無		375.3	272.9			
下松市	高校卒業		無		無		150.5	173.1	6,000	5,957	
岩国市	中学校卒業		無		無		326.4	296.0	8,700	8,287	
光市	高校卒業		無		無		158.5	130.6	4,700	4,319	
長門市	高校卒業		無		無		91.9	87.2	2,328	2,308	
柳井市	高校卒業		無		無		80.5	82.9	2,452	2,494	
美祢市	高校卒業		無		無		56.9	41.2	1,397	1,022	
周南市	高校卒業		無		無		643.3	565.9	15,800	15,437	
山陽小野田市	中学校卒業		無		無		131.6	145.4	4,027	4,048	
市計							3,963.5	3,544.0	97,921	89,194	児童数:不明の防府市を除く
周防大島町	高校卒業		無		無		28.5	21.5	936	806	
和木町	高校卒業+町内在住の大学・専門学校生等		無		無		38.7	32.2	859	854	町内在住の大学・専門学校生(～22歳)を追加(10月～)
上関町	高校卒業		無		無		3.5	2.6	124	104	
田布施町	高校卒業		無		無		40.9	40.3	1,195	1,195	
平生町	高校卒業		無		無		30.2	29.0	840	854	
阿武町	高校卒業		無		無		11.5	10.4	203	203	
町計							153.3	136.0	4157	4016	
県計							4,116.8	3,680.0	102,078	93,210	児童数:不明の防府市を除く